

昭和二十八年二月十二日提出
質問 第二一六号

東京都における国鉄の改善に関する質問主意書
右の質問主意書を提出する。

昭和二十八年二月十二日

提出者 並木芳雄

衆議院議長 大野伴睦殿

東京都における国鉄の改善に関する質問主意書

一 二月十二日附の新聞（都下版）によれば、森田国鉄関東総支配人、大石東鉄局長などが八王子市方面の視察を十一日に行つたと大きく出ている。その中で八王子、相原間の片倉駅の設置確実とあり、すこぶる結構である。

片倉駅はいつ頃できる予定か。

二 また、中央線の急行（中野、立川間）についても、森田氏は語っている。これはぜひ実現してもらいたい。森田氏の説のごとく地下鉄がよい。この構想について詳しく知りたい。

三 南武線の谷保、分倍河原間に「本宿駅」を復活してもらいたいとの地元の熱意に対する当局の答弁書をいただいたのであるが、その後のこの見通しについて知りたい。

四 中央線立川、国立間に、一つの駅設置の計画はどうか。

五 五日市線ディーゼルカーは非常に評判が良い。これを増加する計画についておききしたい。

六 青梅線、東京直通完成並びに青梅線復線（拝島以西）についての計画を知りたい。
右質問する。